

# 2021年度 「青春チャレンジコンテスト！」 入賞作品

夢や目標に向けチャレンジしたことや大学生でしかできない体験内容についてを魅力的な文章にまとめ、応募いただいた9作品の中から3作品が入賞しました。

銀

経済学部 経済学科  
木下 雄介

## 大学4年間で挑戦したこと・学んだこと

私は小学二年生の頃から、クロスカントリー（自転車競技）を続けています。その頃からの夢だった「エリートクラス（トップカテゴリー）の選手になること」を大学2年生の頃に叶えて、現在もエリートクラスで走っています。大学生活でクロスカントリーを取り組んでいく中で、目標に向かって強い気持ちを持ち、行動していくことの大切さや、今しかないと思って何事も全力で取り組むことの大切さを学びました。大学卒業後は、サラリーマンとして働きながら、クロスカントリーを続けていく道に進みます。大学卒業後の目標は、国内最速のサラリーマンになることです。新しい目標に向かって、これからも頑張ります！

銀

国際学部 国際学科  
柳川 潤

## 夏休みの報告書

私の夏休みの報告としては、宅建士資格を取得するための勉強を始めた事と、サークル運営について力を入れた事がある。宅建士資格については父の影響もあり、将来的に不動産業をやりたいと考えているが、理論と知識だけでは不十分だろうと考え、経営の経験を得るために大学在学中に飲食店の開業も計画してもいる。そしてサークル運営については、コロナ禍であっても何か出来る事があるだろうと考え、2年の夏に新規サークルを結成してから色々な試行錯誤を繰り返し、部員数を確保出来たという結果が出始めている。常に挑戦し続ける気持ちを忘れず、これからも様々な事に一生懸命になりたい。

銅

外国語学部 英語学科  
徳留 美輝

## 自分の道は自分で作る

私は大学生活の中で様々なことに積極的にチャレンジしています。自分自身を変えるきっかけになったことは、オンラインでの国際交流や今年の夏休みに参加したオンライン留学、そして岸辺祭実行委員です。私はこの貴重な経験を通して多くのことを学びました。この大きな3つの経験を生かし、私は「自分の道は自分で作る」というスローガンを自分の心の中に決めました。コロナなんかには負けてられません。こんな状態でも自分にできることは必ずあります。それを信じて自分から積極的に行動することの大切さをこれからも忘れずに毎日を過ごしていきます。

みなさんも、大学生活で大いにチャレンジ！！